

TWO PORT PETITE KVM SWITCH



ユーザー マニュアル

CS-62A

接続するデバイスがダメージを受けるのを避けるため、ご使用前に本ユーザーマニュアルをよくお読みになり、正しい手順に従ってお取り扱いください。

同梱品:

- ◆ CS-62A × 1
- ◆ ユーザーマニュアル(本書) × 1

万が一欠品もしくは破損が発見された場合は、お買い上げになった販売店にご連絡してください。

©Copyright2003 ATEN™ International Co., Ltd.

Manual Part No. PAPE-1212-2AT

Printed in Taiwan 06/2003

製品名等は各社の商標または登録商標です。

注意

この装置は FCC(米国連邦通信委員会)規則、パート 15 の副章 J に従い、デジタル装置クラス B の制限事項を満たして設計され、検査されています。この制限事項は、本装置が一般家庭内で取り付けられたときに、有害な電波干渉が発生するのを防ぐために設定されています。また、本装置は高周波エネルギーを使用し、発生させることがあります。この操作マニュアルに従わずに本装置を取り付け、使用した場合、電波通信に有害な障害を起こすことがあります。但し、定められた取り付け方法に従えば、必ず電波障害が起こらないと保証するものでもありません。本装置がラジオまたはテレビの電波受信に有害な障害となっているかどうかは、本装置の電源を入れたり、消したりして、確認してください。また、以下のひとつまたは複数の方法に従って、電波障害の状況を改善されることを推奨いたします。

- ◆ 受信アンテナの向きを変えるか、位置を変えてください。
- ◆ 本装置と受信機の距離を離してください。
- ◆ 受信機が接続されているコンセントと異なる電気回路に本装置のコンセントを差し込んでください。
- ◆ 販売店または、十分な経験を有するラジオ/テレビの技術者にお問い合わせください。



製品概要

master view™ CS-62A Petite KVM スイッチは 1 組のコンソール(キーボード、モニタ、マウス)で 2 台のコンピュータにアクセスすることができるようにするコントロールユニットです。master view™ シリーズ KVM スイッチが開発される前は、複数台のコンピュータを 1 組のコンソールで操作することができる方法は、複雑でコストがかかるネットワークシステムの導入しかありませんでした。master view™ シリーズ KVM スイッチを導入すれば、低コストでとても簡単に複数のコンピュータを操作できるようになります。

CS-62A は従来の KVM スイッチに比べ大幅な本体サイズ縮小を実現した製品です。コンソールを接続する KVM スイッチ本体とコンピュータを接続するケーブルを一体成型しケーブル型にすることで、デスク周りをすっきりと整理することができます。

CS-62A はオーディオにも対応し、ステレオスピーカーを接続することが可能です。接続する 2 台のコンピュータの切替と同時に、オーディオ出力も切替えることができます。

セットアップは簡単でスピーディです。ケーブルをそれぞれの適切なポートに接続するだけで導入作業が完了します。ソフトウェアやドライバのインストールも不要、互換性の問題に悩まされることもありません。接続したコンピュータの切替はキーボードからの便利なホットキー操作で行います。また CS-62A は一般的な PS/2 タイプキーボードのエミュレーションを行いますので、多くのハードウェア・プラットフォームでご使用いただけます。

master view™ CS-62A の導入より、時間とコストの節約になる方法はありません。接続された 2 台のコンピュータに 1 組のコンソールでアクセスして操作できるため、以下のような効果を得ることができます。

- ◆ それぞれのコンピュータにキーボード、マウス、モニタを購入する費用を削減
- ◆ 余分なスペースを取らず、スペースの有効利用が可能
- ◆ 省電力
- ◆ コンピュータから他のコンピュータへと絶えず動き回る無駄な労力を削減

製品特長

- ◆ 1組のコンソールで2台のコンピュータを切替操作
- ◆ ケーブル一体成型のコンパクトなデザイン
- ◆ ステレオスピーカー対応
- ◆ ポート切替方法－ホットキー
- ◆ 簡単セットアップ
- ◆ ホットプラグ対応
- ◆ KVMの状態をLED表示
- ◆ PS/2 キーボード・マウス エミュレーション－Microsoft Intellimouse™対応
- ◆ オートスキャン機能搭載
- ◆ 各ポートの Caps Lock、Num Lock の状態を記憶
- ◆ VGA 解像度－最大 2,048 × 1,536; DDC2B 準拠
- ◆ PS/2 対応の多くのプラットフォームで使用可能
- ◆ 外部電源不要

必要ハードウェア環境

コンソール

- ◆ 接続するコンピュータの解像度に適した VGA、SVGA またはマルチシンク対応モニター
- ◆ PS/2 キーボード(ミニ DIN 6 ピン)
- ◆ PS/2 マウス(ミニ DIN 6 ピン)

コンピュータ

接続するコンピュータが以下の装置を搭載している必要があります。

- ◆ VGA、SVGA またはマルチシンクカード
- ◆ PS/2 キーボードポート(ミニ DIN 6 ピン)
- ◆ PS/2 マウスポート(ミニ DIN 6 ピン)

ケーブル

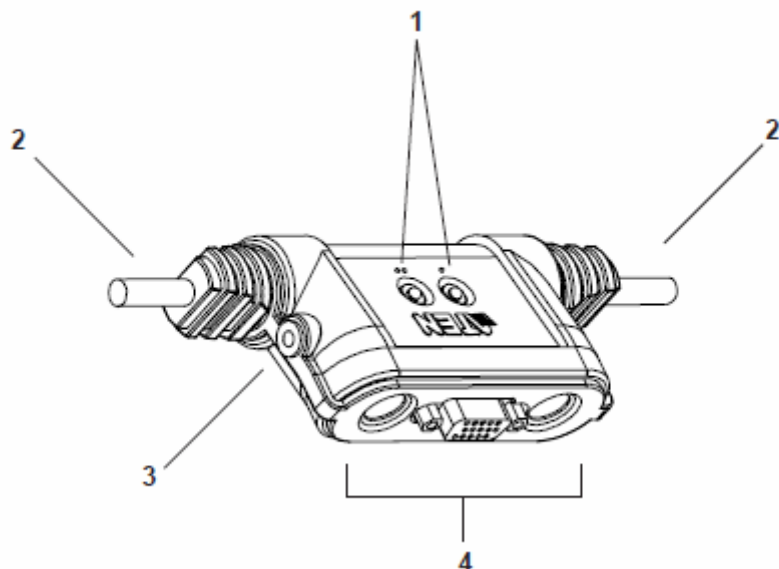
CS-62A は KVM スイッチ本体とケーブルの一体成型ですので、コンピュータを接続する際に別途ケーブルが必要になることはありません。

注意:

CS-62A はミニ DIN 6 ピンの PS/2 キーボードのみ対応しています。DIN 5 ピン AT スタイルのキーボードを、変換コネクタを使用して接続しても機能しません。

製品各部説明

CS-62A 本体



1. ポート LED

ポート LED が点灯しているときは、対応するポートがコンソールで選択されていることを示します。またオートスキャン中はアクセス中のポート LED が点滅します。詳細は P.9 の LED 表示一覧をご参照ください。

2. KVM ケーブル

接続したコンピュータのキーボード、マウス、モニター、オーディオの 4 つのコンソール信号を 1 本のケーブルで伝送しています。コンピュータへの接続方法は P.7 をご参照ください。

3. オーディオスピーカージャック

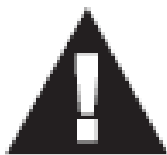
ミニオーディオジャックでお使いのステレオスピーカーを接続します。

4. コンソールポート

キーボード、マウス、モニターの各ケーブルを接続します。

ハードウェアセットアップ

セットアップの前に

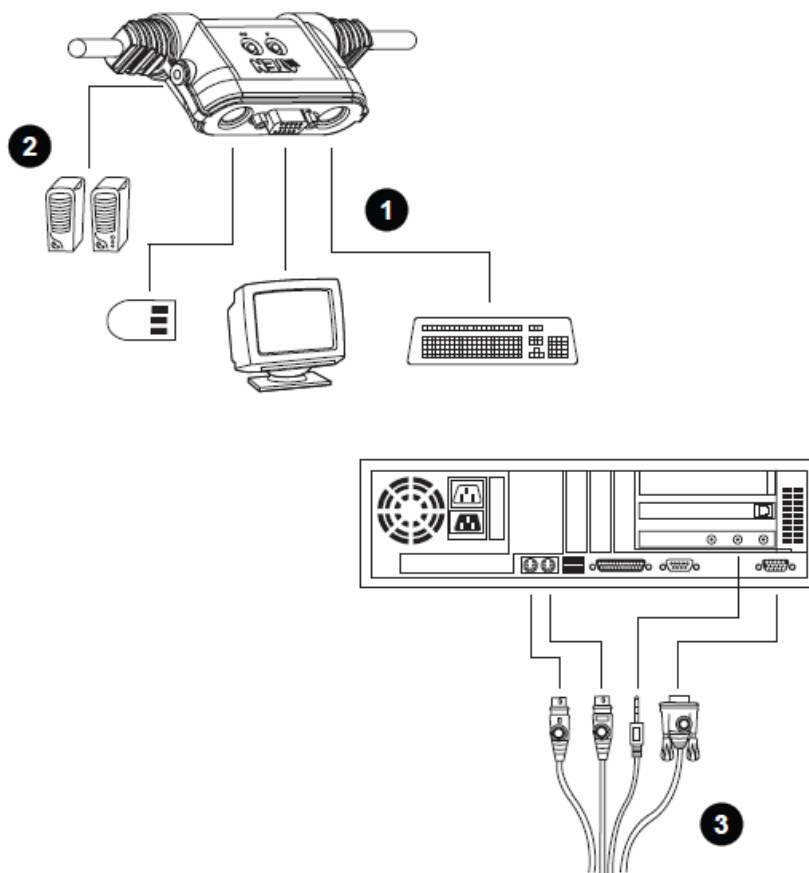


1. 今から接続する装置すべての電源がオフになっていることを確認してください。キーボード起動機能がついている場合は、コンピュータの電源ケーブルも抜いてください。
2. コンピュータやデバイスへのダメージを避けるために、接続されているすべてのデバイスが正しくアースされていることを確認してください。

CS-62A の導入は、以下の手順に従い作業を進めてください。

1. お使いになる PS/2 キーボード・PS/2 マウス・モニタのケーブルを CS-62A 本体のコンソールポートに接続してください。
2. お使いになるステレオスピーカーのミニオーディオジャックを CS-62A 本体のオーディオポートに接続してください。

KVM ケーブルを接続するコンピュータの PS/2 キーボード・PS/2 マウス・モニタ・スピーカーポートに接続してください。



CS-62A 操作方法

CS-62A に接続された 2 台のコンピュータへのアクセスは、便利なホットキー操作で行います。

CS-62A のホットキー操作は以下の機能があります。

- ・ポート切替
- ・オートスキャンモード
- ・オートスキャン間隔の設定

◆ ポート切替(アクティブなポートの選択)

コンピュータが接続されたポートを切替えてコンソールで選択するには、キーボードの[Scroll Lock]キーを 2 度押ししてください。

[Scroll Lock] [Scroll Lock]

注意:

この操作で切替えられるコンピュータは電源がオンになっているもののみです。CS-62A に接続されていても、コンピュータの電源がオフになっている場合は、そのポートに切替えることはできません。

◆ オートスキャンモード

オートスキャンモードでは、CS-62A に接続した 2 台のコンピュータを一定間隔で自動的に切替えて表示します。デフォルトの切替間隔は 5 秒間です。オートスキャンモードを有効にするには、**左[Shift]キー→右[Shift]キー**と続けて押ししてください。

左[Shift] → 右[Shift]

オートスキャンモードを停止するには、**スペースキー**を押ししてください。キーを押したところで表示されているポートでスキャンが停止します。

注意:

オートスキャンモードが有効になっているときは、通常のキーボード・マウス操作はサスペンド状態になり、入力が無効になります。このときにはスキャン停止のスペースキーの入力のみ受け付けます。

◆ オートスキャン間隔の設定

以下のホットキー操作で、オートスキャンモードで各ポートを切替えて表示する間隔を設定することができます。

左[Shift] 右[Shift] [s] [n]

[n]には 1 から 4 までの任意の数字を入力します。設定は以下の表をご覧ください。

[n]	切替え間隔
1	3 秒
2	5 秒(デフォルト設定)
3	10 秒
4	20 秒

CS-62A LED 表示一覧

ポート LED 表示と KVM の状態については以下の表をご覧ください。

LED 状態	内容
オフ	対応するポートがコンソールとして選択されていない
点灯	対応するポートがコンソールとして選択されている
点滅	対応するポートがオートスキャンモードでアクセス中

CS-62A 仕様

機能		CS-62A	
コンピュータ接続数		2	
ポート選択		ホットキー	
コンソール側 コネクタ	キーボード	ミニ DIN 6 ピン メス	× 1
	マウス	ミニ DIN 6 ピン メス	× 1
	モニタ	HDB-15 メス	× 1
	スピーカー	ミニオーディオジャック	× 1
コンピュータ側 コネクタ	キーボード	ミニ DIN 6 ピン メス	× 2
	マウス	ミニ DIN 6 ピン メス	× 2
	ビデオ	HDB-15 オス	× 2
	スピーカー	ミニオーディオジャック	× 2
LED	ポート	オレンジ	× 2
スキャンインターバル		3、5、10、20 秒(ユーザー設定) / 5 秒(デフォルト)	
キーボード/マウス エミュレーション		PS/2	
VGA 解像度		最大 2,048 × 1,536; DDC2B 準拠	
電源仕様		PS/2 バスパワー	
動作環境	動作温度	0~50°C	
	保管温度	-20~60°C	
	湿度	0~80%RH 結露なきこと	
ケース材料		プラスチック	
重量		410g	
サイズ (W×D×H)		120 × 49 × 25mm	

トラブルシューティング

症状	考えられる原因	対処
キーボードが反応しない	ケーブル接続が不安定	コンソール側およびコンピュータ側の PS/2 コネクタが正しく接続されているか確認してください。
	キーボードリセットが必要	コンソール側の PS/2 キーボードコネクタを抜き差ししてみてください。
	KVM スイッチのリセットが必要	接続したコンピュータの電源をオフにして、すべてのケーブルを接続しなおしてみてください。
	スイッチがオートスキャンモードになっている	オートスキャンモードが有効になっているときは、通常のキーボード・マウス操作はサスペンド状態になり、入力が無効になります。このときにはスキャン停止のスペースキーの入力のみ受け付けます。
ホットキーが反応しない	選択されたポートに接続されたコンピュータの電源がオフになっている	ポート LED が点灯しているか確認してください。ポート切替は電源がオンになっているコンピュータにのみ切替え可能です。
	ホットキーが正しく入力されていない	ホットキー入力を確認してください。
	スイッチがオートスキャンモードになっている	オートスキャンモードが有効になっているときは、通常のキーボード・マウス操作はサスペンド状態になり、入力が無効になります。このときにはスキャン停止のスペースキーの入力のみ受け付けます。
マウスが反応しない	ケーブル接続が不安定	コンソール側およびコンピュータ側の PS/2 コネクタが正しく接続されているか確認してください。
	マウスリセットが必要	コンソール側の PS/2 キーボードコネクタを抜き差ししてみてください。
	シリアルマウスを接続した	CS-62A はミニ DIN 6 ピンの PS/2 タイプマウスにのみ対応しています。変換アダプタを使用して RS-232 シリアルマウスを接続しても機能しません。
	KVM スイッチのリセットが必要	接続したコンピュータの電源をオフにして、すべてのケーブルを接続しなおしてみてください。
	マウスがシリアルマウス設定になっている	マウスを PS/2 設定にしてください。
	マウスドライバの問題	デバイスマネージャでマウスドライバが正しく表示されているか確認してください。問題がある場合にはドライバを正しくインストールしてください。
モニタが表示されない	VGA 解像度設定	解像度設定が高すぎる場合には正しく設定してください。 最大 2,048 × 1,536 まで対応します。

製品保証規定

本製品および付属のソフトウェア、ドキュメントの使用によって発生した装置の破損・データの損失等の損害に関して、直接的・間接的・特殊な事例・付帯的または必然的であるかを問わず、弊社の損害賠償責任は本製品の代金相当額を超えないものとします。

製品の販売店は、製品および本ドキュメントの使用に関して、品質・機能・商品性および特定の目的に対する適合性について、法定上の、明示的または黙示的であるかを問わず、いかなる表示・保証も行いません。

弊社は製品および付属のソフトウェア・ドキュメントについて、予告なしに改良・改訂を行う権利を有します。詳細については販売店までお問い合わせください。